

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム袋井やすらぎの家

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 11 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	毎会議の家族の出席が得られず、家族との意見交換が満たされていない。	年1回数名の家族に参加して頂き、有意義な意見交換をし、サービス向上に活かす	年1回土曜日か日曜日に開催し、家族が参加しやすいテーマを決め、参加された家族の意見を聞き、また、実施した感想をアンケートに書いて頂く。	6ヶ月
2	35	施設内だけの防災訓練が何年か続いており、訓練がマンネリ化している。	年2回の内1回には消防署職員もしくは地域現防災委員の方を招き、訓練内容を改める。	地域防災訓練には毎回職員が2名参加し、地域の繋がりを施設の防災訓練に活かし、1回は消防署職員または地域現防災委員の方に、訓練参加のお願いをする。	12ヶ月
3	49	施設全体での外出行事が少ない。	四季を通じて外出を試みる	四季ごとの施設全体で外出できる行事を、レク委員を主に、年間行事予定で考える。	12ヶ月
4	30	かかりつけ医と施設との関係性が薄い。	かかりつけ医との医療情報のやり取りを確実なものにする。	かかりつけ医に日頃の様子を詳細にした書面を改めて作成し、毎回時に家族に持参・受診して頂く。	6ヶ月
5	33	施設での看取りに対して、指定医・かかりつけ医の確認が取れていない。また、職員の看取りに対しての不安が多い。	指定医・かかりつけ医の確認を摂り、職員の不安を無くす。	指定医・かかりつけ医との連携を再確認し、職員の不安の具体的な要素を見つけ出し、毎週来設される看護師に、看取りへの心得等を話して頂く。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。